



熱海市の現状

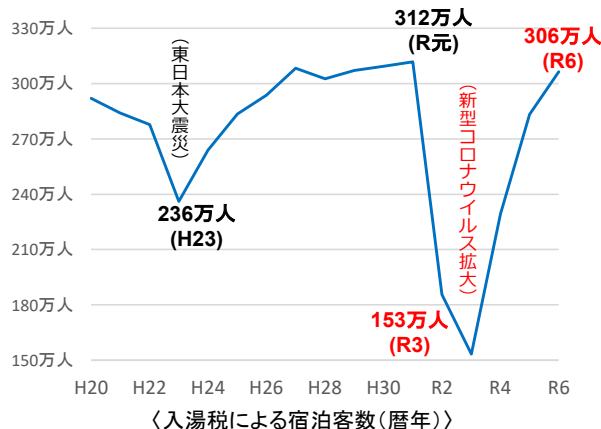
伊豆山土石流災害からの復興に向けての主な取り組み

R3年7月 土石流発生、災害対策本部設置	R5年8月 県による源頭部不安定土砂撤去
9月 伊豆山復興推進本部設置	9月 警戒区域を解除
R4年6月 「伊豆山復興基本計画」策定	R6年1月 市道岸谷2号線道路整備工事着手
R5年3月 国による新砂防堰堤の完成	10月 市道岸谷2号線仮開通

	令和7年度	令和8年度
(仮称)伊豆山地区コミュニティ防災センター整備	実施設計	本体工事
消防団第4分団詰所の再建	実施設計	本体工事
逢初川沿い市道の整備(開渠部)	修正設計	逢初川両岸道路工事
逢初川沿い市道の整備(暗渠部)	新幹線上部区間工事	新幹線下部～国道135号区間工事
公園緑地・緑道の整備	用地交渉	実施設計

宿泊客数

コロナ禍により過去最低に落ち込んでいた宿泊客数がコロナ禍前の水準までV字回復



伊豆山被災地域をはじめとする復旧・復興の加速

復興まちづくり計画の推進、逢初川沿い市道等再整備



「伊豆山復興基本計画」、「伊豆山復興まちづくり計画」などに基づき、道路・河川などの整備、(仮称)伊豆山地区コミュニティ防災センターの整備、消防団第4分団詰所の再建など、着実に事業を進めます。

復興の進捗管理についてはPDCAサイクルに基づき行うとともに、地区別説明会等の機会を通じ、被災者の方々の意見を丁寧に伺いながら整備を進めます。

- ・復興推進事業(宅地復旧補助、事業用地取得等)
- ・(仮称)伊豆山地区コミュニティ防災センターの整備
- ・消防団第4分団詰所の再建

被災した火葬場等の復旧



昨年台風10号により被災した火葬場について、施設、設備等の改修工事と併せ、周辺の安全対策を図りながら、一日も早い再開を目指します。

同台風により市内で崩落した斜面について、落石防護柵を設置するなど、安全性を確保します。

- ・火葬場施設災害復旧
- ・西熱海町市有地落石防護柵の設置

熱海躍進に向けた「熱海2030ビジョン」の推進

地域経済の更なる活性化

「熱海観光局」の始動



日本で初となる、宿泊税を主な財源とした「一般財団法人熱海観光局」による観光推進体制が始動します。

平日への旅行需要の平準化を図る施策として、ビジネス利用の促進とインバウンド需要のさらなる取り込みを進めます。

渚地区第4工区の整備等

海の玄関口を豊かにし、回遊性を高めるため、渚第4工区整備にかかる概要設計、テラス修景設計を進めるとともに、ターミナル周辺、和田浜地区の観光用地などを含めたエリア整備の具体化に向けた検討に着手します。



子育て・教育・福祉の充実

子育て・保育に対する保護者負担の軽減



市独自に0～2歳児の保育料無償化を実施します。併せて、同年齢の児童を家庭で保育している世帯には、「在宅育児応援金」として、一人当たり、1カ月1万円を支給し、子育てにかかる経済的負担の軽減を図ります。

高齢者補聴器購入費の助成

加齢により聴力機能が低下した高齢者の皆様が安定した日常生活を送るとともに、認知症予防や社会参加につながるよう、補聴器を購入する際にかかる費用の一部を助成します。



仕事・くらしの変革

奨学金代理返還の支援



市内事業所で働く従業員が抱える奨学金返還を、市と就業先企業が共同で支援し、企業の魅力向上と職への定着率の向上を目指します。

また、代理返還を行う企業を市が支援することで、市内の雇用環境の充実を図ります。

熱海駅前広場の渋滞対策

「熱海駅前広場満足度向上市民懇話会」の意見を踏まえ、本年度は一時駐車場の交通整理員の増員や、ロータリーのスペース改良、一時駐車場のフラップレス化を行います。今後も引き続き対応策の検討を進めます。





★伊豆山被災地域をはじめとする復旧・復興の加速と熱海2030ビジョンの推進

一般会計予算案：235億3,100万円（対前年度比26億4,700万円 12.7%増）

伊豆山被災地域をはじめとする復旧・復興の加速

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>復興まちづくり計画の推進</u> <ul style="list-style-type: none"> ・復興推進事業費（被災地宅地復旧補助金・事業用地取得費外 164,422 千円） ・（仮称）伊豆山地区コミュニティ防災センターの整備（223,278 千円） ・消防団第4分団詰所の整備（167,783 千円） ➤ <u>逢初川沿い市道及び農地の再整備等</u> <ul style="list-style-type: none"> ・逢初川沿い等市道再整備に伴う経費（365,472 千円） ・被災地農地復旧事業補助金（138,500 千円） | <ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>被災者見守り・相談支援・被災者生活再建支援策の継続</u> <ul style="list-style-type: none"> ・家賃・転居・住宅再建利子・住宅等解体に係る各支援（71,495 千円） ・「いずさんっち」を活用した地域づくり支援（3,000 千円） ➤ <u>台風10号により被災した火葬場等への対応</u> <ul style="list-style-type: none"> ・火葬場施設災害復旧費及び関連経費（363,840 千円） ・西熱海町市有地落石防護柵の設置（50,000 千円） |
|--|--|

地域経済の更なる活性化

子育て・教育・福祉の充実

仕事・くらしの変革

- | | | |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>「熱海観光局」の始動</u> <ul style="list-style-type: none"> ・「熱海観光局」運営費補助（93,020 千円） ・花火大会開催補助（114,259 千円） ➤ <u>ビジネス利用促進と受入環境整備</u> <ul style="list-style-type: none"> ・包括連携協定によるビジネス利用の促進（包括連携協定に基づく地域交流事業 20,684 千円） ・ビジネス利用促進環境整備費等補助（10,000 千円） ・ワーケーション等プロモーション推進事業（10,000 千円） ➤ <u>インバウンド誘客の強化</u> <ul style="list-style-type: none"> ・インバウンドプロモーションの強化（インバウンドプロモーション業務外 19,600 千円） ・外国人観光客等受入環境整備事業補助（5,650 千円） ・観光ブランドプロモーション事業（15,000 千円） ➤ <u>渚地区第4工区等の整備</u> <ul style="list-style-type: none"> ・渚地区第4工区整備事業関連経費（渚地区第4工区整備事業概要設計等業務委託 4,345 千円、静穏度調査業務委託 20,757 千円、テラス修景設計業務委託 11,077 千円） ・（仮）熱海港湾エリア整備検討業務委託（12,000 千円） | <ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>子育て・保育に対する保護者負担の軽減</u> <ul style="list-style-type: none"> ・0～2歳児の保育料等の無償化関連経費（33,737 千円） ・在宅育児応援金の支給（26,079 千円） ・小中学校給食食材費負担軽減経費（10,665 千円） ・多子世帯に対する助成金の拡充（8,400 千円） ➤ <u>子育て環境の充実</u> <ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園開設事業経費（（仮称）南あたみこども園）（48,747 千円） ・親子ふれあいサロンの改修（4,686 千円） ➤ <u>教育環境の充実</u> <ul style="list-style-type: none"> ・教育用タブレット端末のリース更新（46,840 千円） ・小中学校施設の修繕（各小中学校消防設備改修 30,964 千円、第二小学校音楽室エアコン更新 8,932 千円、多賀中学校生徒用通学路外階段補修 6,000 千円、多賀小学校等給食室エアコン更新 6,272 千円外） ➤ <u>高齢者の生活環境の充実</u> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者補聴器購入費助成（3,900 千円） ・带状疱疹ワクチン接種事業（任意接種に対する費用助成 1,512 千円、定期接種に対する委託料 34,100 千円） ・新型コロナワクチン接種事業（82,706 千円） | <ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>企業の魅力向上と雇用環境の充実</u> <ul style="list-style-type: none"> ・奨学金代理返還の支援（6,000 千円） ・観光施設に対する就労促進事業（12,100 千円） ・宿泊業経営力基盤強化事業補助（19,703 千円） ➤ <u>脱炭素（ゼロカーボン）への取り組み</u> <ul style="list-style-type: none"> ・EV車両の購入（2,898 千円） ・公共施設太陽光発電設備導入調査（9,994 千円） ・公共施設の照明器具LED化（第三庁舎 25,245 千円、福祉事務所 4,851 千円、エコ・プラント姫の沢 1,712 千円） ➤ <u>地域資源を活用した交流促進</u> <ul style="list-style-type: none"> ・旧網代小学校利活用ふるさと創生事業（22,611 千円） ➤ <u>市民・観光客の安全・安心の確保</u> <ul style="list-style-type: none"> ・水槽付き消防ポンプ自動車購入（57,367 千円） ・災害用ドローンの導入（1,790 千円） ・非常用備蓄食料等の充実と避難所環境の向上（非常用備蓄食糧等購入 12,654 千円、避難所用備品購入 4,594 千円） ➤ <u>市民インフラの整備</u> <ul style="list-style-type: none"> ・熱海駅前の渋滞対策（自家用車一時駐車場の交通整理員の増員、自家用車一時駐車場フラップレス化及びスペース改良 42,773 千円） ・ごみ処理の広域化に係る経費（ごみ処理広域化に向けた建設候補地選定負担金等 2,003 千円） |
|---|---|---|